

遺伝学、データサイエンス、臨床変異分析トレーニング

グローバルパーキンソン病遺伝学プログラム (GP2) は、遺伝学研究の様々な専門分野における次世代の研究者育成に取り組んでいます。

GP2は様々な無料オンラインリソースの他、対面でのトレーニング機会も提供しています。

GP2はAligning Science Across Parkinson's (ASAP) イニシアチブのリソースです。



オンライン学習リソース

GP2は独自の学習プラットフォームを通して、世界トップレベルの専門家による様々な無料コースを提供しています。オンデマンドでいつでもコースを受講し、認証を受けましょう。

利用可能コース：

- Terraを使用したデータアクセス&分析
- パイソン入門
- パーキンソン病遺伝学のためのバイオインフォマティクス初級
- 遺伝学専門家でない方のためのパーキンソン病遺伝学
- 研究法 I
- パーキンソン病遺伝学のためのバイオインフォマティクス中級
- GP2 バイオインフォマティクス・トレーニングワークショップ
- 研究法 II
- マイクロ e ラーニングプログラム
- 遺伝結果のリターン

今後開講されるコース：

- 検証ワークベンチビューポイントプラットフォーム入門
- 全ゲノムシーケンシングデータ分析
- パーキンソン病遺伝学のためのバイオインフォマティクス初級 - コースアップデート



**学習プラットフォーム
に登録しましょう**

対面トレーニングプログラム

博士課程

GP2は、パーキンソン病があまり研究されてこなかった人口群に属する方を対象に、パーキンソン病遺伝学の博士課程トレーニングに資金を提供します。

トレーニングサバティカル

資金提供を受けている修士課程及び博士課程の学生を含むGP2のトレーニング生を対象に、トレーニングサバティカルとして世界各地の専門拠点を訪れる費用を支給します。これらのサバティカルは実験、データ分析、臨床体験などの追加的トレーニングを提供します。



ワークショップ&ハッカソン

国際パーキンソン病・運動障害疾患学会の国際、地域集会など、予定されている学会と並行して行われる様々なワークショップもあります。

GP2/バイオイノフォーマティクス・トレーニングワークショップ - メキシコ

トレーニング研究機会

GP2のデータを使った研究プロジェクトに参加しましょう。コラボレーションチームと専属メンターの指導でバイオイノフォーマティクス分析を学びましょう。



QRコードから、GP2のトレーニング機会についての詳細、そして英語以外の言語で情報をご覧ください。

遺伝的リスク因子については解明されていないことが多く、科学、そして多様な人口群に関する専門家との取り組みが求められます。

GP2やトレーニングプログラムに関するご質問はありますか？**training@gp2.orgまでご連絡ください。**